

キャッチフレーズ

「明るいあいさつ しっかり返事 響く歌声」

せな



龍郷町立大勝小学校 学校便り 令和3年12月号

人の子も我が子もみんな…

校長 前田 浩之

シマの子どもたちは、保護者のみではなく、地域との関わりの中に生きています。奄美大島校外生活指導連絡協議会で長年使われてきた「人の子も我が子もみんな奄美の子 笑顔で愛の声かけを」の標語は、そういう奄美の教育精神を表していて、私の好きな言葉の一つです。

だからこそ、地域の中心でもある小学校の運動会は、地域を巻き込んだ形にしたいと、ワクチンの接種状況等を踏まえ、10月から2か月延期し、地域も交えた一日開催としました。校区体協のご理解もいただき、例年なら町民体育大会の予選を行っていたところをレクリエーション中心にさせていただいたところです。保護者をはじめ、それぞれが趣向を凝らし、運動会を盛り上げていただき感謝いたします。青空に響く子どもたちの歓声、観戦された方たちの笑顔、PTAのサプライズのパルーンリリース。新型コロナで窮屈な生活を余儀なくされてきた校区の皆さんのストレスを吹き飛ばし、4月に亡くなった母も多分喜んだだろう感動的なものになったと思っています。有り難うございました。

さて、このようなシマの「結い」の精神は、その歴史のもとに培われてきたものだと考えています。江戸時代の「黒糖地獄」と呼ばれた薩摩藩の圧政。さらに戦後八年間の米軍統治下の貧しい暮らし。青年団を中心に団結し、奄美群島全体で展開された日本復帰運動。14歳以上の99.8%の署名を集め日本復帰を勝ち取った先人たちが紡いできた歴史です。逆境にも心折れず、お互いに助け合い、団結してきた先人たち。苦しさを味わったからこそ、シマの高齢の方々には人に優しいのだと思います。12月25日は奄美群島日本復帰記念の日、奄美出身の私たちは決して忘れてはいけない日なのです。

明日から冬休み、先人を思い、家族や地域の繋がり「結い」を確かめる年末・年始になることを期待しています。

大運動会



12月5日(日)に大運動会を実施しました。2年ぶりの終日開催。多くの皆様方のご来場もあり、学校・家庭・地域が一体となって大いに盛り上がった一日となりました。閉会式ではPTAからのサプライズのパルーンリリースも行われ、子どもたちも大喜びの、感動のフィナーレとなりました。

1月の行事予定

| | |
|--------|---------------------------|
| 3日(月) | 町成人式 |
| 5日(水) | 西郷南洲顕彰新春書初め大会 |
| 11日(火) | 3学期始業式 ※給食あり |
| 12日(水) | S S W来校 |
| 18日(火) | 鹿児島学習定着度調査(5年)国・理 |
| 19日(水) | 鹿児島学習定着度調査(5年)社・算 |
| 28日(金) | S S W来校 龍南中学校入学説明会(6年) |
| 29日(土) | 町読書活動奨励賞表彰式 |

※ 1月は、土曜授業はありません。